

北海道新幹線開業を契機とした 取組について



これまでの主な取組み

- (1) 「青森市観光アクションプラン」の策定(H26～H28)
⇒「個人旅行誘客」&「MICE誘致」
- (2) 広域連携による観光圏の形成
 - ①青函圏観光都市会議(函館市/弘前市/八戸市/青森市)
⇒「青函圏周遊博」の開催(H28.4.8～H29.2.28)
 - ②青函観光宣伝協議会(函館市/青森市)
 - ③津軽広域観光プロモーション協議会(弘前市/五所川原市/青森市)
- (3) 受入態勢の整備(青森らしいおもてなし)
 - ①青森市観光ナビゲーションアプリ(青森市観光ナビ)の開発・運営(H28.3～)
 - ②新青森駅の発車メロディを「ねぶた囃子」に(H28.3.26～)
 - ③「リゾートあすなろ下北」でのねぶた囃子の生演奏 など
- (4) 国際会議観光都市の認定(H27.7.31)
⇒全国では53番目、県内市町村では初
- (5) 外国人観光客の誘客推進及び受入環境整備
 - ①海外旅行社の旅行商品(ツアー)造成に対する助成
 - ②Wi-Fi環境の整備 など
- (6) MICE(マيس)誘致
 - ①コンベンション・インセンティブツアーの誘致
 - ②スポーツ合宿の誘致 など

今後の取組み①(継続して取り組む以外のもの)

(1) 青森県・函館デスティネーションキャンペーン



JRグループと青森・道南参加自治体が連携して開催する大型キャンペーン

■開催期間:平成28年7月～9月

(2) 一般財団法人地方自治研究機構との共同調査研究の実施

～外国人観光客受入環境の整備に関する調査研究～

・外国人観光客へのヒアリング・アンケート調査の実施



受入環境課題の明確化

・案内板の整備・拡充／・サービスを高度化するための人材育成・確保



今後の受入環境の在り方

・アクションプランの策定 ⇒ 外国人にやさしいまちづくりへ

今後の取組み②

(3) 「AoMoLink～赤坂～」の有効活用

平成28年3月30日東京赤坂に「青森地域ビジネス交流センター」を開設（青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町が連携）

- ・テレビ会議機能を使用した首都圏のバイヤーとの商談ができるビジネスネットワーク機能と地元の食材・加工品等の特産品の紹介・販売や飲食スペース併設型テストショップ機能
- ・首都圏拠点を使用したテストマーケティング、展示、販売、情報発信、実施したいアイデアを随時募集



(4) 2020東京オリンピック・パラリンピック開催効果の獲得

- ・事前合宿の誘致
 - ⇒競技関係者、合宿手配事業者等への働きかけ
 - ⇒大会組織委員会が作成し、世界へ発信する「事前キャンプ候補地ガイド」への掲載
- ・国内外への情報発信
 - ⇒英語によるフェイスブック、ホームページ等



今後の取組み③

(5) 東北六魂祭

東日本大震災の鎮魂と復興を願う祭り

■開催期間：平成28年6月25日～平成28年6月26日



今後の課題(方向性)

(1) 四季を通じて滞在できる通年型・滞在型観光の充実

域内外における観光客のニーズや来訪者の実態の正確な把握、分析を踏まえ、既存の取組の効果検証に基づく積極的な見直しなど、戦略的な観光施策を推進
特に観光入込客が少なくなる冬季観光について対策が必要

(2) 魅力ある観光圏の形成

都市機能や広域的なアクセスの利便性を活かし、市民はもとより観光客も行き交うことのできる県内や道南地域等との広域連携による域内での滞在・周遊を促す仕組みづくりやブランド力強化を図るなど、国内のみならず国際競争力の高い魅力ある観光圏を形成

(3) 観光資源の充実

「わざわざ来て体験する価値があるもの」の発掘、開発、磨上げ
「ねぶた」、「りんご」等地域資源を活用した魅力あるコンテンツ開発

(4) 国内外観光客の受入環境・態勢の充実

受入環境（ソフト・ハード両面）の充実、受入態勢の底上げと「おもてなし」の機運の一層の醸成

(5) 戦略的、効果的な情報発信

「青森らしい」、「青森ならではの」、「青森にしかない」といった他都市や近隣都市との差別化した魅力を創出しながら、認知度とイメージを高めるための効果的な観光プロモーションや情報発信

【参考】北海道新幹線開業後の主な施設等の利用者数等

(1) ねぶたの家ワ・ラッセ 有料入館者数(単位:人)

	3月26日～31日	4月1日～30日	5月1日～15日
平成27年	1,614	10,354	12,614
平成28年	2,022	11,152	12,749
増減	+408	+798	+135



【参考】北海道新幹線開業後の主な施設等の利用者数等

(2) 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸 有料入館者数(単位:人)

	3月26日～31日	4月1日～30日	5月1日～6日
平成26年	490	2,763	3,253
平成28年	948	3,411	3,640
増減	+458	+648	+387

※平成27年は八甲田丸が改修工事中のため比較できないため、平成26年と比較した。

※平成26年3月31日（月）は休館日。平成28年3月28日（月）は休館日だが開館した。



【参考】北海道新幹線開業後の主な施設等の利用者数等

(3) のつけ丼 販売数(単位:杯)

	3月26日～31日	4月1日～30日	5月1日～8日
平成27年	1,535	7,581	7,826
平成28年	1,727	9,651	8,263
増減	+192	+2,070	+437

